

工事店様用

全量買取向け

ZMPMCF エコめがね

モバイルバックマルチコネクト

＜パワーコン接続タイプ＞

〔太陽光発電 遠隔モニタリングサービス〕

パワーコンディショナー-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル デルタ電子製 パワーコンディショナ及び パワーモニター「PPM R3J」併設用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容	
＜PCS メーカー＞	デルタ電子(パワーモニター)
＜PCS 型式＞	「RPI-H4J/4.5J/5.5J/6J/10J」
対象型式：	
RPI H4J(P)	RPI H5.5J(P)
RPI H4.5J(P)	RPI H6J(P)
	RPI H10J

＜注意＞

本マニュアルは、パワーモニター「PPM R3J」を併設してのご利用を前提としております。
パワーモニター「PPM R3J」をご利用されない場合は、「デルタ電子製 パワーコンディショナ用」の
加工マニュアルをご参照ください。

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクト（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

2.システム構成

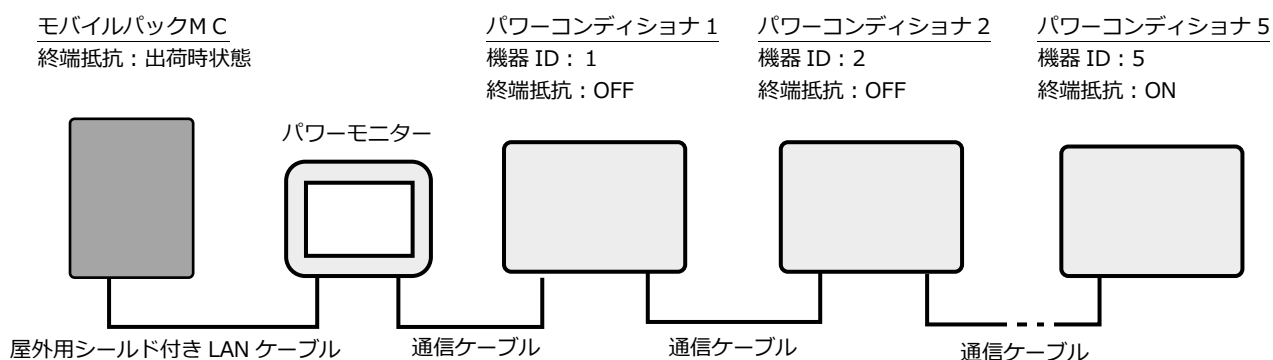
以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

パワーモニター「PPM R3J」をしない場合は、機器構成、準備物、設定等が異なりますのでご注意ください。

※パワーコンディショナの型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

●パワーモニター「PPM R3J」の併設あり、RPI H10J 5 台接続時 構成例



3.パワーモニター－SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1.準備部材

パワーモニター－SV センサ間通信ケーブルの部材を以下に記載します。
パワーモニターを併設する/しない、により準備いただく部材・工具が異なりますのでご注意ください。

●部材

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールド付き LAN ケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	1 本

<参考>

パワーコンディショナ間通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルに必要な部材については以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
絶縁ビニルシースケーブル	FCPEV-NC 0.65 mm-1P(市販品)	(PCS 台数)本

4. ケーブルの取付け方法

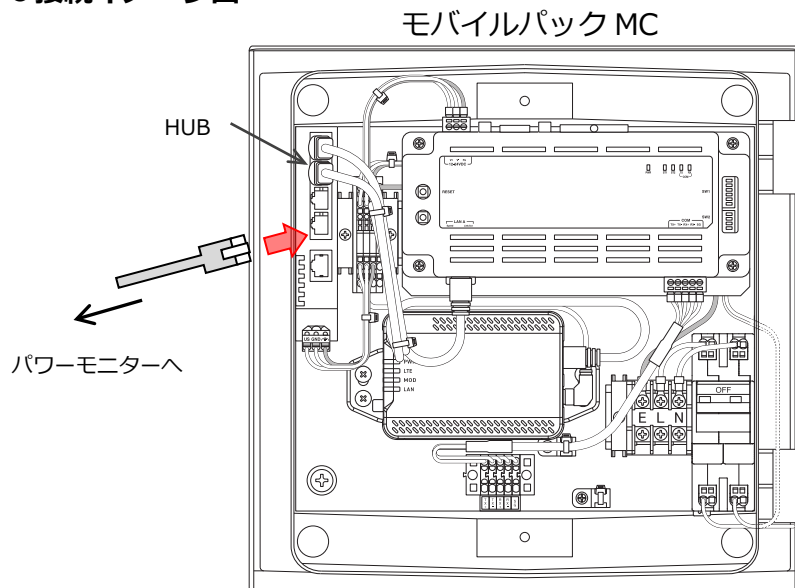
<注意>

機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

項目 3-1 で準備したケーブルで、モバイルパックMC内の HUB の空きポートとパワーモニターの LAN ポートを接続してください。

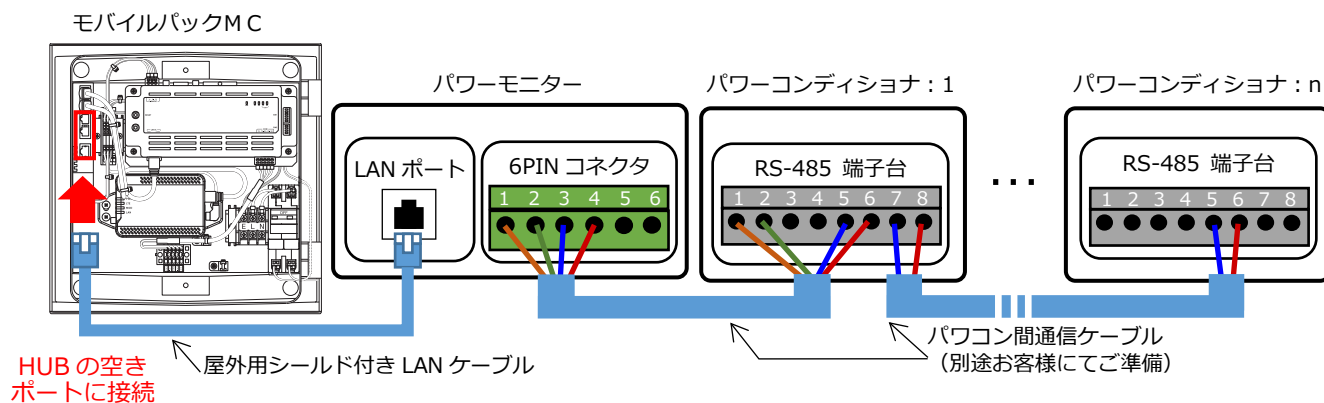
また、パワーコンディショナ間、パワーコンディショナー-パワーモニター間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●接続イメージ図



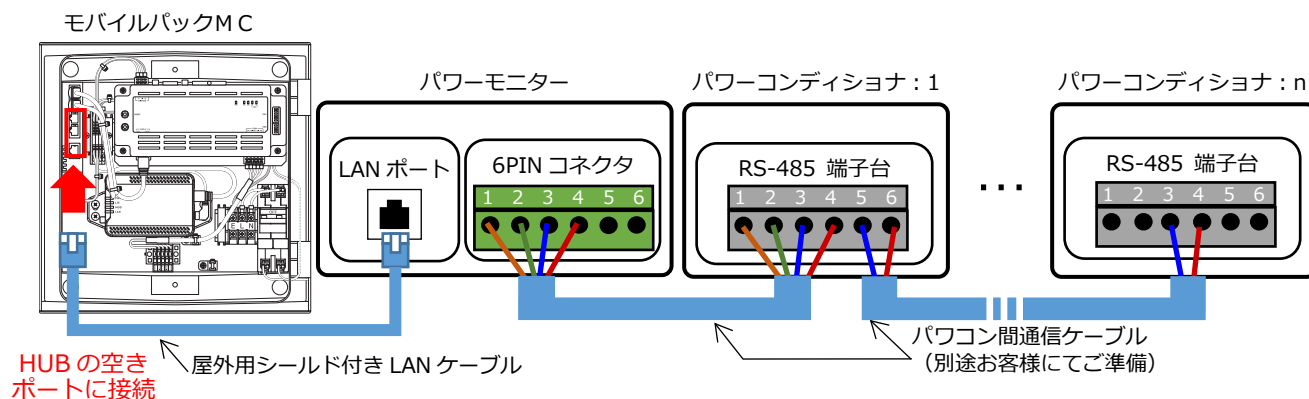
●ケーブル取付け全体図：RPI H10J でご利用の場合

(通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします。)



4. ケーブルの取付け方法（つづき）

- ケーブル取付け全体図：RPI H10J 以外のパワーコンディショナでご利用の場合
（通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします）



5. その他

5-1. 終端抵抗の設定

パワーコンディショナの整合抵抗を設定してください。

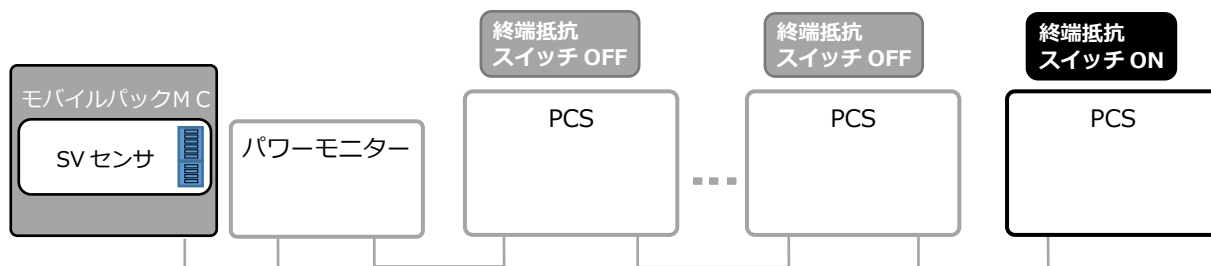
<注意>

SV センサの終端抵抗の設定は不要です。

●パワーコンディショナ：

通信線上の終端にある 1 台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチは OFF に設定してください。
具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

●終端抵抗の設定



5-2. 機器 ID(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナの機器ID(局番)を設定してください。

※機器ID(局番)は1～9の範囲で設定してください。

5.その他（つづき）

5-3.パワーモニターの通信設定(ネットワーク設定)

パワーモニターの施工・保守マニュアル等に従い、ネットワーク設定作業を実施してください。

1. サービスモードに変更する。
※サービスモードへの変更方法は、パワーモニターの施工・保守マニュアルをご確認ください。
2. サービスモードにて、ネットワーク設定画面を表示させる
※「設定」->「もっと見る」->「通信設定」->「ネットワーク設定」の順で選択する。
3. DHCP欄で、「無効」を選択する。
4. IPアドレス欄に「**192.168.1.20**」を入力する。
5. サブネットマスク欄に「**255.255.255.0**」を入力する。
6. ゲートウェイIP欄に「**192.168.1.1**」を入力する。
7. DNS欄に「**8.8.8.8**」、「**8.8.4.4**」を入力する。
8. 検索ドメイン欄、ホスト名欄は変更しない。
9. 決定ボタンを押す。
10. サービスモードを解除する。

MEMO

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。